

発信年月日：令和2年（2020年）6月25日  
所属名：甲賀農産普及課  
番号：C20010  
部門分類：160（果樹）、399（スマート農業）  
発信者名：蒲原

## 「梨なび」を用いて黒星病防除技術の習得を指導

甲賀地域では、平成28年度から、ぶどうとなしの新たな果樹産地づくりの取組を進めており、令和2年度には、なしで約35a、10戸の農家が新たに栽培を開始しています。

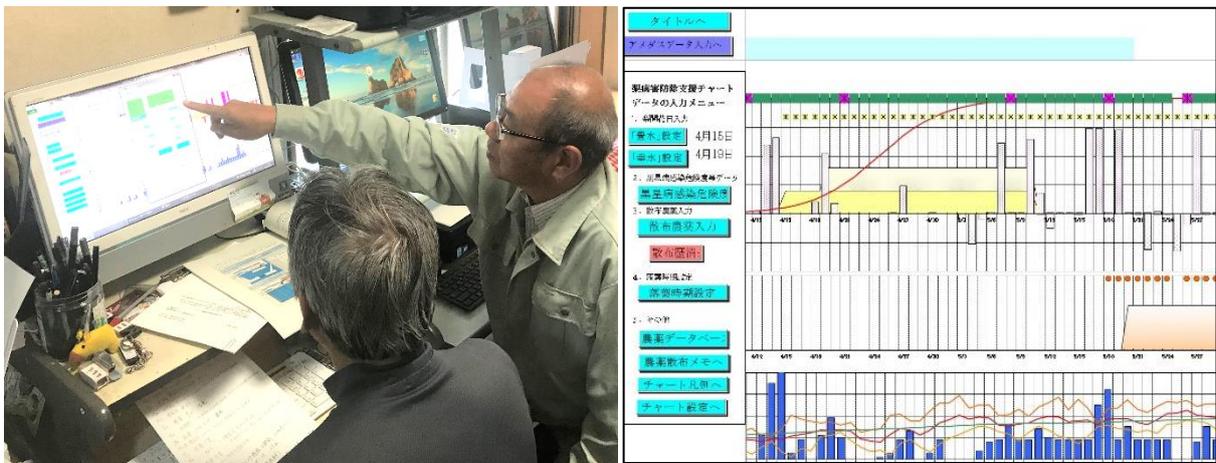
今年度は、これらのなし農家を対象に、気象データを基に黒星病の防除タイミングがチャートで可視化できるシステム「梨なび」を用いて防除技術の習得指導を行っています。

年度当初には、黒星病の発生の原因や防除対策について集合研修で知識を深めるとともに、パソコンが活用できる農家には実際に「梨なび」システムを導入してもらい防除に活用してもらっています。

今年は、黒星病が発生しやすい気象条件が多く現れていますが、「梨なび」を活用したことにより、ほとんどの農家でタイミングよく防除が実践され黒星病の目立った発生は認められていません。一方、黒星病の発病を許してしまった農家に対しては「梨なび」のチャート画面から防除タイミングの判断を誤った部分を見つけ出し、次年度の反省材料にすべく指導を行っているところです。

梅雨明けまでは、まだまだ黒星病の注意が必要なことから「梨なび」を活用しながら防除技術の習得指導を引き続き行う予定です。

※「梨なび」 平成28年開発、千葉県ナシ病害防除支援情報システムの略称



「梨なび」で防除タイミングを指導

防除実績が表示され、次の防除タイミングの判断材料となる「梨なび」のチャート画面